

令和7年度「板橋区青少年表彰」 被表彰者一覧 （29件）

No.	氏名	居住地区	所属	行為の種別	活動の概要	
					継続or一時	活動内容
1	島田 陽子	下赤塚	高三中	社会福祉	継続的行為	中学校の授業の中で行わせていただいている新入生対象のボランティア説明会に参加したことをきっかけに「ITABASHI高島平ボランティアワークショップ」でのボランティア活動に中学7年生の時から継続して参加している。 「ITABASHI高島平ボランティアワークショップ」とは、高島平地区の児童福祉関係者（青少年委員、民生・児童委員、主任児童委員、町会自治会など）と学校、福祉施設、児童館で組織し、中学生にボランティア活動の体験機会を提供するとともにボランティアの育成を行っている。 今年度の活動としては、26児童館まつり「こどもわくわくフェスタ」からスタートし、「集まれボランティアワークショップ」「福祉体験」3児童館の「夏まつり」、板橋特別支援学校・高一小あいキッズ・高島平福祉園の各夏祭りなどを行った。今後、「高島平まつり」「3児童館のファミリーイベント」「エコエコまつり」「募金活動&旅立ち」などを予定している。
2	原田 菜帆	高島平	高三中	社会福祉	継続的行為	中学校の授業の中で行わせていただいている新入生対象のボランティア説明会に参加したことをきっかけに「ITABASHI高島平ボランティアワークショップ」でのボランティア活動に中学7年生の時から継続して参加している。 「ITABASHI高島平ボランティアワークショップ」とは、高島平地区の児童福祉関係者（青少年委員、民生・児童委員、主任児童委員、町会自治会など）と学校、福祉施設、児童館で組織し、中学生にボランティア活動の体験機会を提供するとともにボランティアの育成を行っている。 今年度の活動としては、26児童館まつり「こどもわくわくフェスタ」からスタートし、「集まれボランティアワークショップ」「福祉体験」3児童館の「夏まつり」、板橋特別支援学校・高一小あいキッズ・高島平福祉園の各夏祭りなどを行った。今後、「高島平まつり」「3児童館のファミリーイベント」「エコエコまつり」「募金活動&旅立ち」などを予定している。
3	笹原 優衣奈	板橋	JL顧問	青少年育成及び指導	継続的行為	継続的に板橋地区ジュニアリーダー会に所属し、青健キャンプ、地域運動会、ドッジボール大会、桜まつりなどの手伝い・ボランティアに積極的に取り組んだ。 特に高校3年生の時にはジュニアリーダー会の会長としてメンバーを指導し、地区で行われた少年少女キャンプ大会ではジュニアリーダーを牽引してリーダーシップを発揮し、イベントを成功に導いた。
4	楠森 咲奈	板橋	JL顧問	青少年育成及び指導	継続的行為	継続的に板橋地区ジュニアリーダー会に所属し、青健キャンプ、地域運動会、ドッジボール大会、桜まつりなどの手伝い・ボランティアに積極的に取り組んだ。 特に高校3年生の時にはジュニアリーダー会の副会長としてメンバーを指導し、地区で行われた少年少女キャンプ大会ではジュニアリーダーを牽引してリーダーシップを発揮し、イベントを成功に導いた。
5	伊代野 心春	常盤台	JL顧問	青少年育成及び指導	継続的行為	ジュニアリーダーとしての活動は12年目を迎え、高校を卒業してからは常盤台地区ジュニアリーダー会の顧問を務めている。 青少年健全育成常盤台地区委員会主催のハケ岳野外活動の引率参加をメインに、常盤台青健主催事業の実施・運営に貢献している。各事業では参加者の子どものお世話は固より、イベントの運営を通じて後輩ジュニアリーダーの育成・指導を幅広く担っている。 また、ジュニアリーダー会としての活動以外にも、上板橋第四小学校五年の移動教室に引率参加するなど、当地区の青少年の人材育成においても活躍している。
6	梶 春奈	志村坂上	JL顧問	青少年育成及び指導	継続的行為	自然教室に参加して興味を持ち、友人に誘われてジュニアリーダー（以下JL）活動始める。 志村坂上地区JL会総会、定例会への参加、第6ブロック研修、小学生クラス・リーダークラスのJL研修へ参加した。また、地区青健事業では、春のさくら祭りでの児童館ブースの運営サポート・秋のスポーツ大会での運営補助・冬の凧揚げ大会での手伝い・豚汁配布などを行う。 大学生となり顧問として参加した2泊3日の野外活動自然教室では班付きの担当として、参加児童の引率や生活指導・中高生ジュニアリーダーの取りまとめを行った。
7	町田 芽衣	志村坂上	JL顧問	青少年育成及び指導	継続的行為	地域活動をしているジュニアリーダー（以下JL）の様子を見て興味を持ち、中学1年生の時に友人に誘われてJL活動始める。 志村坂上地区の総会、定例会への参加、第6ブロック研修、小学生クラス・リーダークラスのJL研修へ参加した。また、地区青健事業では、春のさくら祭りでの児童館ブースの運営サポート・秋のスポーツ大会の運営補助・冬の凧揚げ大会での手伝い・豚汁配布などを行う。 大学生となり顧問として参加した2泊3日の野外活動自然教室では班付きの参加児童の引率や生活指導・中高生ジュニアリーダーの取りまとめを行う。
8	木村 百花	桜川	JL顧問	青少年育成及び指導	継続的行為	平成25年から現在まで桜川地区のジュニアリーダーとして活動し、現在は顧問という立場で活躍している。桜川地区では、令和5年度から尾花沢林間学校（青健キャンプ）の随行委員に高校生以上のジュニアリーダーを加え、今後の地域活動を担う若手の育成に力を入れている。その中で小学校5年生からジュニアリーダーとして培った経験を活かし、尾花沢林間学校において班のリーダーを務めた。
9	杉本 真菜	桜川	JL顧問	青少年育成及び指導	継続的行為	令和3年から現在まで桜川地区のジュニアリーダーとして活動し、現在は顧問という立場で活躍している。桜川地区では、令和5年度から尾花沢林間学校（青健キャンプ）の随行委員に高校生以上のジュニアリーダーを加え、今後の地域活動を担う若手の育成に力を入れている。その中で尾花沢林間学校において班のリーダーを務め、他のジュニアリーダーの模範になるなどの活躍を見せている。また、小学校の夏休み補習教室サポーターの依頼を受けた際は率先して統括の役に手を挙げ、サポーターの中高生ジュニアをまとめた。
10	杉田 夏音	成増	JL顧問	青少年育成及び指導	継続的行為	ジュニアリーダー会に入会して10年、榛名キャンプ、童謡まつり、地域センターまつりなど、ジュニアリーダーとして積極的に活動に参加し、持ち前の明るさで参加者を引っ張り、後輩ジュニアリーダーの育成にも力を発揮してくれた。
11	福山 あかり	仲宿	JL	青少年育成及び指導	継続的行為	小学6年生から現在に至る7年間、板橋区ジュニアリーダーとして青少年健全育成地区委員会事業などの地域行事に参加した。仲宿地区ジュニアリーダー会会長として、後輩ジュニアリーダーの育成に力を注いだ。毎年行われている青健キャンプにも参加してバスのレクリエーションでは、参加者が楽しめるように工夫し、班付きジュニアリーダーとして安全に気を配り、キャンプファイヤーで踊るダンスを指導し、参加者からはとても喜ばれていた。
12	椎名 美月	大谷口	JL	青少年育成及び指導	継続的行為	平成29年からジャンアリーダーとして活動しており、長年サマーキャンプ、ウィンタースクールなど様々な地域行事でレクや工作指導をしている。サマーキャンプでは準備段階から積極的にアイデアを出し、ジュニアの中心として活躍をした。
13	松本 未羽	舟渡	JL顧問	青少年育成及び指導	継続的行為	平成28年から舟渡地区ジュニアリーダー会に所属し、地域別子どものつどい、親子たこあげ大会、親子レクリエーション大会、子ども相撲大会、舟渡桜まつり、青健キャンプ、町会盆踊り、舟渡地区大運動会、高齢者交流会、荒川土手クリーン作戦などに積極的に参加し、小学生の模範となっていた。令和3年からは、舟渡地区ジュニアリーダー会の指導員として、舟渡桜まつり、青健キャンプ、町会盆踊り、舟渡地区大運動会などの活動に従事し、ジュニアリーダーの育成指導にも積極的に参加、活躍している。
14	長井 理恭	蓮根	JL顧問	青少年育成及び指導	継続的行為	お年寄りとの交流会、凧揚げ大会、相撲大会、地域別子どもの集い、親子レクリエーション大会等、主要なJL活動を中心にに行い地域社会に貢献した。また、コロナ禍で活動ができない期間においても、JLのリモート会議などを企画し、小中学生のJLの育成に積極的に協力している。町会では、青健部に所属し、町会のお祭り等の行事参加はもとより、地区青健主催の夏のキャンプ（榛名野外活動）やデイキャンプ、地域親善スポーツ大会など、大人の実行委員として参加し、町会並びに地区青健に貢献している。また、榛名野外活動では、参加者の子どものお世話から、ジュニアリーダーの育成・指導まで、幅広く活躍し、実行委員の責任者も務めている。

15	浦田 真由	中台	板橋消防少年団	青少年育成及び指導	継続的行為	平成31年4月に板橋消防少年団に入団して以来、少年団活動に参加し、防火防災に関する知識・技術を身に付けた。 令和5年4月からは、リーダー団員としてジュニア団員に指導するなど、団員の育成に貢献した。リーダー団員としての自覚を持ち、活動に積極的に参加したため、その功績が認められ功労賞、皆勤賞、消防署長賞、方面本部長賞及び防災部長賞を受賞した。令和7年4月からは、班長として隊長の補佐を務め積極的に活動している。
16	小森 行輝	板橋	板橋消防少年団	青少年育成及び指導	継続的行為	平成31年4月に板橋消防少年団に入団して以来、少年団活動に参加し、防火防災に関する知識・技術を身に付けた。 令和5年4月からは、リーダー団員としてジュニア団員に指導するなど、団員の育成に貢献した。リーダー団員としての自覚を持ち、活動に積極的に参加したため、その功績が認められ功労賞、皆勤賞、消防署長賞、方面本部長賞及び防災部長賞を受賞した。令和7年4月からは、副隊長を務め積極的に活動している。
17	真水 美冴季	常盤台	板橋消防少年団	青少年育成及び指導	継続的行為	平成31年4月に板橋消防少年団に入団して以来、少年団活動に参加し、防火防災に関する知識・技術を身に付けた。 令和5年4月からは、リーダー団員としてジュニア団員に指導するなど、団員の育成に貢献した。リーダー団員としての自覚を持ち、活動に積極的に参加したため、その功績が認められ功労賞、皆勤賞、消防署長賞、方面本部長賞及び防災部長賞を受賞した。令和7年4月からは、班長として隊長の補佐を務め積極的に活動している。
18	田實 真麻	板橋	板橋消防少年団	青少年育成及び指導	継続的行為	平成31年4月に板橋消防少年団に入団して以来、少年団活動に参加し、防火防災に関する知識・技術を身に付けた。 令和5年4月からは、リーダー団員としてジュニア団員に指導するなど、団員の育成に貢献した。リーダー団員としての自覚を持ち、活動に積極的に参加したため、その功績が認められ皆勤賞、消防署長賞及び方面本部長賞を受賞した。
19	林 なつめ	仲町	板橋消防少年団	青少年育成及び指導	継続的行為	平成31年4月に板橋消防少年団に入団して以来、少年団活動に参加し、防火防災に関する知識・技術を身に付けた。 令和5年4月からは、リーダー団員としてジュニア団員に指導するなど、団員の育成に貢献した。リーダー団員としての自覚を持ち、活動に積極的に参加したため、その功績が認められ皆勤賞、消防署長賞、方面本部長賞及び防災部長賞を受賞した。令和7年4月からは、班長として隊長の補佐を務め積極的に活動している。
20	松井 理鷹	桜川	板橋消防少年団	青少年育成及び指導	継続的行為	平成31年4月に板橋消防少年団に入団して以来、少年団活動に参加し、防火防災に関する知識・技術を身に付けた。 令和5年4月からは、リーダー団員としてジュニア団員に指導するなど、団員の育成に貢献した。リーダー団員としての自覚を持ち、活動に積極的に参加したため、その功績が認められ皆勤賞、消防署長賞及び方面本部長賞を受賞した。
21	吉永 康志	区外	板橋消防少年団	青少年育成及び指導	継続的行為	平成31年4月に板橋消防少年団に入団して以来、少年団活動に参加し、防火防災に関する知識・技術を身に付けた。 令和5年4月からは、リーダー団員としてジュニア団員に指導するなど、団員の育成に貢献した。リーダー団員としての自覚を持ち、活動に積極的に参加したため、その功績が認められ功労賞、皆勤賞、消防署長賞及び方面本部長賞を受賞した。令和7年4月からは、隊長を務め積極的に活動している。
22	関 千愛	前野	志村消防少年団	青少年育成及び指導	継続的行為	平成28年に志村消防少年団に入団して以来、少年団活動に積極的に参加し、防火防災に関する知識、技術を確実に身につけてきた。 令和5年度からは、志村消防少年団の準指導者として、後輩団員の指導育成を積極的に行うとともに、社会奉仕活動等を通じ、さらなるスキルアップに努め、現在に至る。訓練時の指導だけではなく、社会奉仕活動や火災予防広報、野外活動等においてもリーダーシップを発揮し、少年団活動の中核として、団員の指導育成に尽力している。
23	眞下 櫻子	成増	志村消防少年団	青少年育成及び指導	継続的行為	平成28年に志村消防少年団に入団して以来、少年団活動に積極的に参加し、防火防災に関する知識、技術を確実に身につけてきた。 令和5年度からは、志村消防少年団の準指導者として、後輩団員の指導育成を積極的に行うとともに、社会奉仕活動等を通じ、さらなるスキルアップに努め、現在に至る。訓練時の指導だけではなく、社会奉仕活動や火災予防広報、野外活動等においてもリーダーシップを発揮し、少年団活動の中核として、団員の指導育成に尽力している。
24	宗像 悠加	中台	志村消防少年団	青少年育成及び指導	継続的行為	平成28年に志村消防少年団に入団して以来、少年団活動に積極的に参加し、防火防災に関する知識、技術を確実に身につけてきた。 令和5年度からは、志村消防少年団の準指導者として、後輩団員の指導育成を積極的に行うとともに、社会奉仕活動等を通じ、さらなるスキルアップに努め、現在に至る。訓練時の指導だけではなく、社会奉仕活動や火災予防広報、野外活動等においてもリーダーシップを発揮し、少年団活動の中核として、団員の指導育成に尽力している。
25	山下 れね	徳丸	志村消防少年団	青少年育成及び指導	継続的行為	平成28年に志村消防少年団に入団して以来、少年団活動に積極的に参加し、防火防災に関する知識、技術を確実に身につけてきた。 令和5年度からは、志村消防少年団の準指導者として、後輩団員の指導育成を積極的に行うとともに、社会奉仕活動等を通じ、さらなるスキルアップに努め、現在に至る。訓練時の指導だけではなく、社会奉仕活動や火災予防広報、野外活動等においてもリーダーシップを発揮し、少年団活動の中核として、団員の指導育成に尽力している。
26	小川 悠	蓮根	東京学芸大学	青少年育成及び指導	継続的行為	ボーイスカウトの所属している団（蓮根近辺）では、中学生を中心に野外活動の技能や、よき社会人となるための心構えなどを教えている。板橋区開催行事（Cityマラソン、凧揚げ大会、区民まつり、農業まつり、花火大会後の清掃）にも積極的に子供たちに指導・助言を行いながら活動している。
27	島村 南々子	桜川	東京福祉大学	青少年育成及び指導	継続的行為	ボーイスカウトの所属している団（上板橋駅近辺）では、小学校低学年を中心に様々な技能や、社会のルール（交通ルールやマナー等）を教えている。板橋区開催行事（Cityマラソン、区民まつり、農業まつり、花火大会後の清掃）にも積極的に子供たちに指導・助言を行いながら活動している。
28	佐藤 愛莉	仲町	板十小	生活環境の美化及び改善	継続的行為	地域清掃、公園の草むしり、地域美化、地域交流を何年も続けている。小学生ひとりしかいない中、お年寄りにまじり、地域の方との交流をしながら懸命に活動している。
29	高橋 海至	下赤塚	赤二中	緊急時貢献	一時的行為	練馬区のコンビニエンスストアにて、60代の男性が携帯電話で通話しながらATMを操作する様子を不審に思い、駐車場にいた父親に「詐欺にあっている人がいるかもしれない。」と状況を説明した。被推薦者と父親は、一緒に男性のもとに急ぎ、「どうしましたか。」と声をかけた。その後、父親が電話を代わり、ATMの操作をやめてもらった。男性は、1時間ほど前、通信会社を名乗る人物から「未納料金金があり、裁判所で手続きが行われる。一時的に料金を払って。」との電話があり、慌ててコンビニエンスストアに訪れており、特殊詐欺被害に遭うところであった。被推薦者は、1、2年前に銀行で『電話をしながらATMを操作してはダメ』というポスターを見たことを思い出し、今回の特殊詐欺被害防止につながった。

令和7年度「板橋区青少年表彰」 被表彰者一覧 団体の部（7件）

No.	団体名	行為の種別	活動の概要	
			継続or一時	活動内容
1	ピンク組	社会福祉	継続的行為	高齢者施設(5施設)や、認知症カフェとの交流を行っており、コロナ禍でお互いに顔を合わせられない状況で、子どもたちと高齢の方を繋ぐ方法を考えた。短歌(上の句は子どもたち、下の句は施設の方が書く)などで心の交流をしたり、暑中見舞いの作成贈呈、クリスマスカードの作成贈呈、クリスマスプレゼントの作成贈呈を続けてきた。昨年からは施設の中にお邪魔して手話歌やリトミックなどで交流することが出来るようになった。
2	板橋中央看護専門学校	社会福祉	継続的行為	看護を学ぶ者として人や地域に寄り添う姿勢を育むことを目的に、板橋区のさまざまな地域活動に参加している。障がい者スポーツ大会では選手を支え、子ども縁日では地域の方々と交流し、清掃活動では公共の場をきれいに保つ行動を続けている。これらの活動を通じて、学生たちは学びを実践につなげ、思いやりや協調性を培っている。
3	東京都立北園高等学校 天文地球科学部	地域活性化	継続的行為	板橋区教育科学館から提案があり、地域貢献や生徒の天体観測技術の向上を目的として開始。年度初めに新入部員対象の望遠鏡の操作講習会を実施。5月より年8回程度行われる「星を見る会」のサポーター補助として、会の運営の補助や、隣接した平和公園で行われる観望会での望遠鏡の操作や天体の解説、お客さんの誘導などを行っている。
4	Natural House	地域活性化	継続的行為	当団体は大学生を中心に、地元の東京都板橋区を拠点として4つの活動を行っている。「イベント食堂」は、板橋区内の地域センターで年4回郷土料理を食べて知るイベント始め、四季に合わせたイベント食堂と同時に体験型ワークショップなども一緒に実施している。「休日サークル」はスマホから離れて皆で楽しむボードゲームや知育やレゴ、そしてワークショップ等を開催。「Let's アンサンブル」は演奏を聴くことよりも音楽ワークショップを通し、実際に楽器を作り、みんなで演奏をする活動などを区内のあいキッズなどにお邪魔し、夏休みのイベントの一環として開催している。「勉強お助け隊」は、長期休暇などの休みの日に家庭での学習以外に学ぶ場所の提供として地域センターなどで大学生がサポートしている。
5	東京家政大学 フラサークル PuaLani	地域活性化	継続的行為	地域のイベントや発表会に参加し、ハワイの文化を伝え地域の活性化を担うこと、観客の皆様を楽しませることを目的としてフラを踊っている。また、「先達への感謝」「心身の調和」「まわりとの融合」というフラの精神性をボランティア活動を通して表現することで、地域の皆様との和やかな交流や地域の活性化に貢献している。
6	前野ファイターズ	生活環境の美化及び改善	継続的行為	決められた日時に、前野児童遊園に集合し、参加者を4班に分けて町内4地区に分かれて、路上・路肩を清掃しながら集合場所に戻ってきてもらっている。毎年、春・秋の板橋クリーン作戦に、二丁目町会会員と一緒に清掃活動に参加している。参加は選手の小学生・監督・コーチそして父母の方々と、クリーン作戦当日に試合が入った場合は、父母の方たちの中から5～6名推薦していただき、参加している。参加者が年々高齢化してきているが、子供たちとの触れ合いがあるため、心なしか楽しそうな様子が感じられる。
7	大東文化大学 防災研究同好会 「STERA」	その他	継続的行為	「荒川流域防災住民ネットワークの活動」では令和元年の台風19号で被災した地域住民団体とをコーディネートして、被災体験をもとに住民主体の防災学習・計画づくりを支援した。また、令和4年度の団体のフォーラム事業では、子どもや親子向けのワークショップの企画運営を担い、幅広い年代の住民に防災について考える機会を提供した。「高島平の地域防災活動支援」では、板橋キャンパスで活動する会員が独自にまち歩きを実施して確認した高島平地域の防災の特異性や脆弱性について「地域の方へのインタビュー」、地元町会等と連携しての立体地図を用いた「地域住民とのまち歩き」による地盤の低さという地域特性の理解促進をはじめとした防災意識を啓発する活動を行った。「舟渡小学校の総合的な学習における防災教育支援」では、令和6年度、1年間をかけて舟渡小学校の5年生の総合的な学習において、防災をテーマとした防災ゲームを導入にしての防災学習を支援した。その後、防災全般の学習、地域の特性である水害に特化しての防災について、クイズ等を取り入れた防災教育の授業を支援した。授業のまとめ段階では、小学生自身による「舟渡の防災広め隊」活動として行った、ポスター作製やプレゼンテーションに助言等を行った。なお、この学習成果は、「板橋区教育会 研究発表大会」で実践内容を発表した。「各種のお祭り等への参加」では、まなぽーと成増フェスタにおいて活動報告を行い、防災に関するクイズ等を実施して地域住民との交流の場を持った。また、その直後の「板橋ふれあい祭」、「板橋区平和公園」や「板橋区民まつり」にも参加して、区民との交流を図っている。